



# らいぶらりい

3E・3I 図書委員発行 令和5年7月19日

## 七夕お茶会in図書館

7月5日(水)に、茶道部とのコラボでお茶会を開きました。5年ぶりでした。

野点笠が設置されると、いつもの図書館とは全く違う雰囲気。非日常の世界です。

先着50名に無料で振る舞われる美味しいお茶とお菓子を味わい、短冊に願いを書いて楽しい時間を過ごしました。

お茶の本も展示しました。→時には日本文化に触れるのもいいですね。



## 図書館より夏のオススメ本

『成瀬は天下を取りに行く』 著者:宮島 未奈



最初は表紙の西武ライオンズユニが気になって読みました。朝読書で、毎日読んでいたのですが、一日の始まりにこの本を読むことで、一日中明るい気持ちになれました。朝読の効用って、こんなところにもあると改めて思いました。

この本の主人公成瀬は、ひたすら自分を貫く性格。ライオンズユニを着ているのも、ライオンズファンだからではなく地元愛から。でも埼玉出身でもありません。その謎を知りたい人は是非読んでみて。

本の帯にある「最強の主人公、現る!」というコピーは決して大げさでも何でもなく、読み終わったところにはみんな成瀬が大好きになっている、そんな一冊です。

# 怪談・野球展示・振徳ニュース

毎日暑い日が続きます。読書で涼をと、怪談コーナーを作りました。是非頭の中から涼しくなってください。また、炎天下の中頑張った野球部の記事も含め、野球コーナーも作りました。今年度は「振徳生の新聞記事のスクラップ」も作っています。雑誌コーナーの上にあります。是非読んでみて下さい。



## 図書委員のおすすめ本



3E 木田 檀

『転生したらスライムだった件』  
(著:伏瀬)

通り魔に刺されて死んだと思った三上悟がスライムになって異世界転生してしまったお話です。

とてもおもしろいので、ぜひ読んでみてください。



3E 鈴木 龍空

『鬼の花嫁』  
(著:クレハ)

この本は家族に恵まれずとても苦勞してきた女の子が、ある一人の妖(あやかし)と出会い人生が一変するという話です。ぜひ読んでみてください。



3I 川越 莉那

『あの日、君は何をした』  
(著:まさきとしか)

北関東の前林市で暮らす主婦の水野いづみと容疑者に間違われて事故死した息子。家族が抱える闇と愛の極致を描く、傑作長編ミステリーです。



3I 木村 響

『ベイスターズ再建録』  
(著:ニ宮 寿郎)

横浜ベイスターズ球団の経営権がTBSからDeNAに移った後の10年間で、ベイスターズがどのように強くなっていったのかが書かれています。